

平成27年度 管路更新耐震化プロジェクト 第24回 水道フォーラム 【平成27年5月29日秋田県横手市】



高橋大
横手市長挨拶

参加者：
地方自治体関係者
民間企業、コンサルを含め
116名



講師 左から
日本ダクタイル鉄管協会東北支部長 安藤健一氏
グローバルウォータージャパン代表 吉村和就氏

”中小水道事業者への 国際貢献のすすめ“

吉村 和就

Kazunari Yoshimura



グローバルウォーター・ジャパン 代表
国連本部テクニカルアドバイザー
水の安全保障戦略機構・技術普及委員長

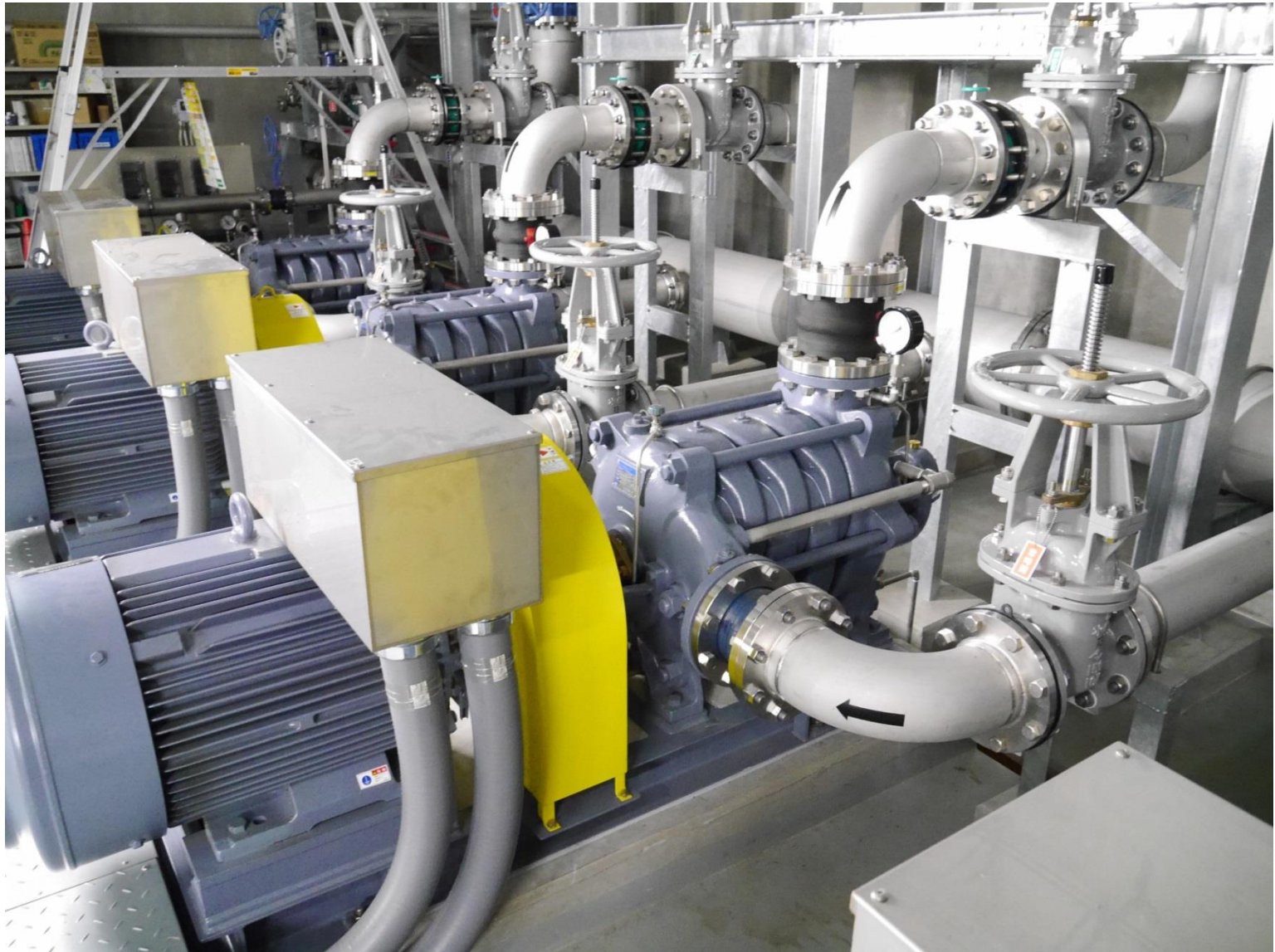


横手市 大沢第二浄水場 セラ膜方式(14,000m³・日)



メタウォーター株式会社 施工

大沢第二浄水場 送水ポンプ

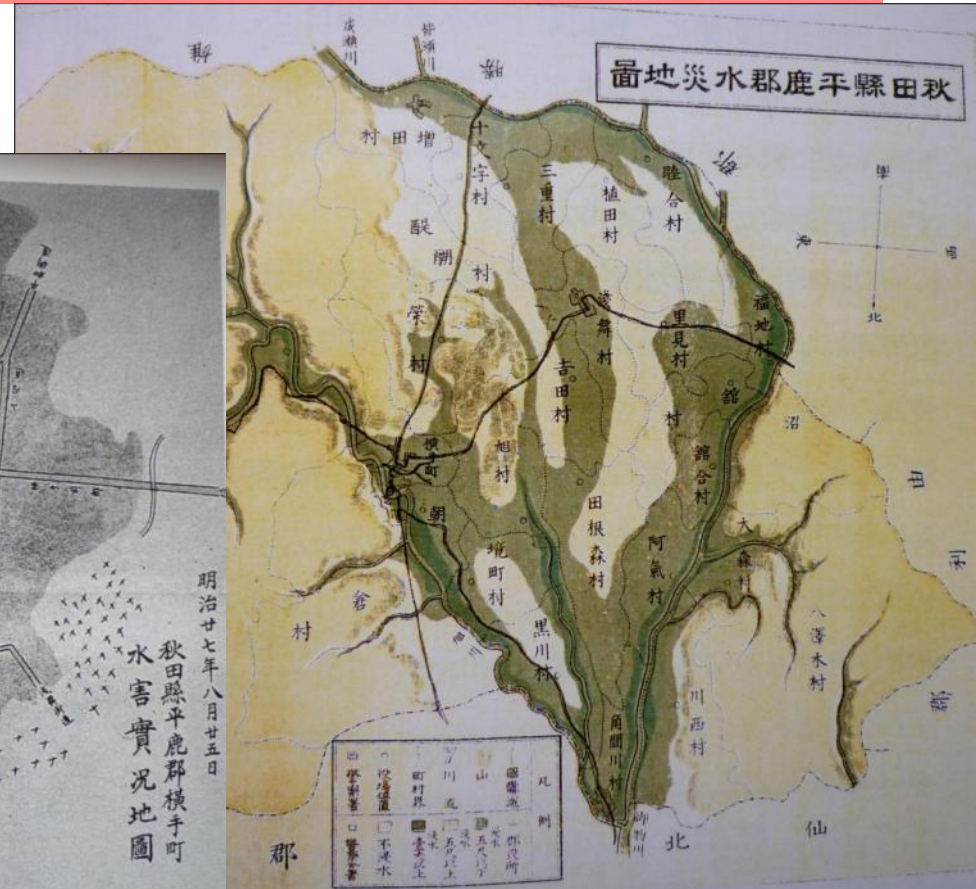


荏原多段式ポンプ(75Kw)

横手は水害・常襲地だった



明治27年8月25日 水害実況地図



干ばつ被害で流量激減

- 1705年(宝永2年)
- 1763年(宝暦13年)
- 1812年(文化9年)
- 1853年(嘉永6年)
- 1911年(明治44年)
- 大正3年、5年、8年、14年
- 昭和2年、3年、18年、21年、24年



平野部では水争いが絶えず、農作物は著しい不作となり犠牲者多発農村は疲弊した。芸娼妓に売られた娘も。

農業振興・産業育成 「土田萬助」翁



祖父

- 大雄村生 明治2年～昭和17年
- 大正7年から貴族院議員
- 農業振興に尽くし、舘合地区に
450ヘクタールの実現美田を実現
- 米の検査制度実現、産米品種改良、
秋田米の名声を広めた。耕地整理
- 横荘鉄道創設委員長（物流の大切さ）
（団萬鉄道、大正3年）
- 羽銀頭取、秋銀監査役、舘合小学校寄贈

祖父・故土田萬助邸



私が小学生の頃
屋敷は3000坪
部屋数は70
最も広い部屋は
100畳敷き
であった。



平成27年5月29日撮影

組織とは「2・6・2の法則」だ

2

上位2割の人間

仕事、学習にも情熱を燃やし、
変革を求めて行動し成果を上げる集団



6

中間6割の人間

上位、下位の間で揺れ動く集団
リーダー次第で上か下へ移動する
動機つけに左右されやすい集団
決まった仕事が好き、変化を好まない



2

下位2割の人間

すべてに問題意識なく、常にボーとしている
たまに仕事すると損失を発生させ、組織の足を引っ張る